

見える化要件に基づいた取り組み内容

職場環境要件項目		取組
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	施設内掲示、勉強会
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者層、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	中高年齢層の採用や他産業者からの転職の受け入れ
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	資格取得奨励やそのための有給休暇優先取得の援助
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	各専門研修の受講
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	希望シフトの申請 非正規職員から正規職員への転換の制度の整備
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	職員の増員による環境整備
腰痛を含む心身の健康管理	雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施	労働安全衛生法による安全衛生教育受講
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	マニュアル整備、職員勉強会
生産性向上のための業務改善の取組	厚生労働省が示している「生産性ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築	定期的な委員会の開催
	現場の課題の見える化	定期的な委員会の開催
	介護ソフトの導入	介護ソフトの導入
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	業務手順書整備
やりがい・働きがいの醸成	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	勉強会の開催
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	職員会議でのケア内容の検討